

スポーツの核となる『総合型地域スポーツクラブ』 岩手県広域スポーツセンターとしての支援

公益財団法人岩手県体育協会 クラブアドバイザー 小原有晴

岩手県広域スポーツセンターについて

これまで岩手県教育委員会に設置されていた岩手県広域スポーツセンターが、平成29年度から岩手県文化スポーツ部の設置に伴い、公益財団法人岩手県体育協会に設置されることになりました。これにより、県と体育協会にあった総合型地域スポーツクラブ（以下、総合型クラブ）の窓口が1つになり、専任指導員やクラブアドバイザーも配置され、支援体制がさらに充実しました。

県内の総合型地域スポーツクラブについて

現在、県内の総合型クラブは、33市町村中30市町村（約90%）に57クラブ創設されており、東北では3番目に、全国でも15番目に高い設置率となっています。しかし、受益者負担の意識が醸成していないこと、非営利組織は利益を出してはいけないなどの誤解があり、運営資金を十分に確保できず、思うような活動ができていない総合型クラブも少なくありません。そもそも総合型クラブを知らない方もまだまだ多いため、地域住民、行政、企業等にご理解していただけるよう、県内全域で説明や啓発を続けています。

地域課題解決の鍵となる総合型クラブ

地域住民が主体となり、地域のニーズに合わせて活動していくのが「総合型クラブ」であり、地域によって様々な形がありますが、超高齢化社会を迎え、総合型クラブに期待されることが多様化し、健康増進などの他、学校体育、運動部活動、スポ少、さらに障がい者スポーツも総合型クラブが担っていくとされています。誰もが生涯にわたってスポーツを楽しむ、スポーツによって地域課題が少しでも解決できるよう、まずは自分たちの地域の総合型クラブを知り、ご参加いただきたいと希望します。

総合型地域スポーツクラブの支援について

●創設済クラブ訪問、運営アドバイス

●市町村、創設準備中・未創設地域等訪問、啓発

専任指導員やクラブアドバイザーを派遣し、運営アドバイス、行政との連携構築、人材発掘、地域住民への説明、勉強会などを行っています。

クラブ訪問の様子



●総合型地域スポーツクラブ運営研修会

広報作成、スポーツプログラムの紹介、体験、グループワーク等、運営の参考となる内容として、年3回ほど実施しています。

運営研修会の様子



●県政テレビ番組「いわて！わんこ広報室」作成

報道機関と連携して番組を作成し、県民に総合型クラブを周知しています。

テレビ撮影の様子

